

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年7月11日

【会社名】 株式会社ローソン

【英訳名】 Lawson, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長 竹増 貞信

【本店の所在の場所】 東京都品川区大崎一丁目11番2号

【電話番号】 03(5435)1880

【事務連絡者氏名】 理事執行役員 財務経理本部長 高西 朋貴

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区大崎一丁目11番2号

【電話番号】 03(5435)1880

【事務連絡者氏名】 理事執行役員 財務経理本部長 高西 朋貴

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成30年5月31日、当社の財政状態、経営成績及びキャッシュフローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき臨時報告書を提出いたしました。

その臨時報告書では平成31年2月期の単体決算において、受取配当金を営業外収益に計上するとしておりましたが、当該配当のうち、投資の払戻しの性質を有する部分について、株式会社ローソンHMVエンタテインメント株式( )に関する投資の回収とすることが適当であると判断し、これを訂正するため臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2. 報告内容

(3) 当該事象の損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 2【報告内容】

(訂正前)

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該配当金の受領により、当社は平成31年2月期の単体決算において、受取配当金13,454百万円を営業外収益に計上いたします。

なお、連結子会社からの配当であるため、連結決算に与える影響はありません。

(訂正後)

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該配当金の受領により、当社は平成31年2月期の単体決算において、受取配当金13,454百万円のうち、9,676百万円をローソンHMVエンタテイメント株式( )に関する投資の回収とし、3,778百万円を営業外収益に計上いたします。

なお、連結子会社からの配当であるため、連結決算に与える影響はありません。

( ) 株式会社ローソンHMVエンタテイメントは平成30年6月1日付で株式会社ローソンエンタテイメントに商号変更しております。